

八千代リハビリテーション病院で
一緒にお仕事してみませんか？

看護師・看護補助者 入職祝い金制度

看護師の方は、
入職4ヶ月目に支給 **入職祝い金30万円** (税込)

看護補助者の方は、
入職4ヶ月目に支給 **入職祝い金10万円** (税込)

※但し、紹介業者からの紹介はこの制度は除外とさせていただきます。

詳しくは下記HP内「**看護師・看護補助 募集中**」からご確認ください。

<http://yachiyo-reha.com>



八千代リハビリテーション病院 看護部ホームページ
リニューアルしました！

<https://recruit-yachiyorh.com/index.html>



▲詳しくはコチラ

「回復期リハビリテーション」について 詳しいホームページが出来ました！

「リハビリテーション」を耳にしたことはあっても、「回復期リハビリテーション」という言葉は、聞きなれない方も多いのでは？そんな数多い疑問を解決するための、ホームページができました！スマホ版でも見やすく、わかりやすいのでぜひご参照ください。

<http://kaifukuki.net/>



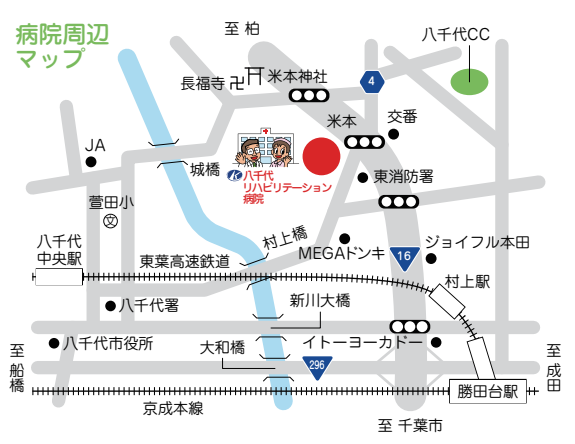
八千代リハビリテーション病院 広報誌



令和元年 夏発行

企画発行 八千代リハビリテーション病院
広報委員会

〒276-0015 千葉県八千代市米本1808番地
TEL 047-488-1555 / FAX 047-488-1552



新人歓迎会

CONTENTS

- 2P ❖ 院長就任挨拶
- ❖ 医療連携室室長挨拶
- ❖ 相談員紹介
- 3P ❖ 新人歓迎会
- 4P ❖ 新入職員研修
- ❖ 褥瘡勉強会
- 5P ❖ 医療連携懇談会
- ❖ 240床増床決定
- 6P ❖ 革細工づくり
- ❖ 健康教室開催のご案内
- 7P ❖ BLS研修会
- ❖ 今季の行事食
- 8P ❖ 八千代リハビリテーション病院
看護師・介護スタッフ募集
- ❖ 看護部ホームページリニューアル
- ❖ 回復期.NET開設

一般社団法人 巨樹の会
八千代リハビリテーション病院

〒276-0015 千葉県八千代市米本1808番地
<http://yachiyo-reha.com>

院長就任挨拶



八千代リハビリテーション病院

つもとり げんたろう
院長 妻鳥 元太郎

略歴

防衛医科大学校
医学教育部医学科卒業
専門：外科

2019年6月から前任の興津貴則院長の後を継ぎ、八千代リハビリテーション病院の院長へ就任しました妻鳥 元太郎(つもとり げんたろう)です。

ご縁があって2017年12月に巨樹の会へ入社し、蒲田リハビリテーション病院、赤羽リハビリテーション病院の勤務を経て八千代リハビリテーション病院へ参りました。

巨樹の会入社以前は海上自衛隊の医官として34年間奉職しました。海上自衛隊といってもほとんどは陸上勤務で、フネには残念なことに合計して1年程度しか乗れませんでした。専門科は漢字で書くと「外科」ですが、海上自衛隊ではこの字を用いて「外(ほか)科」と呼ばれておりました。つまり専門の先生がいらっしゃる「科」以外の「外(ほかの)科」の患者さんをひろく診させていただき担当でした。

回復期リハビリテーションを受けられる患者さんにはいろいろな基礎疾患や併存疾患をお持ちの方がいらっしゃいますので、これまでの経験を多少なりとも生かすことができればと思っております。

福岡県福岡市出身です。どうぞよろしくお願いいたします。



医療連携室室長挨拶



医療連携室室長
石渡 祥子

6月から入社し、医療連携室に勤務しています。急な病気やケガに戸惑う患者さんを支え、療養環境が変わっても患者さん、ご家族の皆様が安心して過ごして下さるよう、円滑な連携に努めてまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

相談員紹介



心理士
吉澤 恵美

4月から月に1回前任のカウンセラーに代わり来院することになりました。30年前には総合病院で、当時は国家資格ではありませんでしたが、言語聴覚士としての業務に携わっていました。現在はスクールカウンセラーをはじめ、保健センターや発達センターなどで心理士として働いています。スタッフの皆様がポジティブな気持ちで働けますよう、でき得る限りお役に立ちたいと思います。雑談でも構いませんので、ぜひ1度足をお運びください。お待ちしております。

新人歓迎会



1位 優勝 3階リハビリ：レッツ ゴー ダンス



2位 準優勝 2階リハビリ：錯覚 やちらんぼ



3位 3階看護部：錯覚ダンス



1階リハビリ：けんか上等



連携室・薬局・事務合同：まさきの宝島



2階看護部：ひげおどり



3階看護部：年下の男の子

余興を通じて先輩や同期と交流が持てました。また、他部署とも一緒に過ごせた楽しい時間でした。

理学療法士 今野 翼

5月14日、ウィシュトンホテルにて新入職者歓迎会を開いていただきました。

私の所属する3階病棟看護部からはダンスを披露いたしました。本番はとても緊張しましたが、職員の皆さんの手拍子と声援によって楽しく踊りきることができました。

八千代リハビリテーション病院の明るい雰囲気を感じられ、これから自分も職員の一員として頑張っていきます。

3階病棟看護師 新開 歩

新入職者研修

2019年4月1日(月)



病院内の食形態について



院内感染対策



面談・カンファレンスの目的と役割



火災時の対応



トランスファー実技



正しい手洗いの方法について

褥瘡[👉]勉強会

令和元年5月30日、株式会社モルテンの松元様にお越しいただき褥瘡対策マットレスの勉強会が開催しました。

実際にマットレスに臥床し、体圧のかけやすい部位が、目で見てわかり、患者様に適切なマットレスを選択する重要性が学べました。



医療連携懇談会

Medical collaboration discussion

5月15日(水)千葉脳神経外科病院、6月19日(水)東京女子医科大学八千代医療センターとの医療連携懇談会を開催致しました。平成30年度にご紹介いただきました、患者様の経過を動画にて報告をさせていただきました。懇親会では、各診療科の先生方や看護師、リハビリスタッフ、MSWの方々と和やかな雰囲気の中、親睦を深めることができました。今後とも急性期病院や他関係機関との連携を密に行い、患者様の最適なリハビリテーションを提供して参ります。

医療連携室 大川 慶太

5月15日(水) 千葉脳神経外科病院



6月19日(水) 東京女子医科大学八千代医療センター



240床増床決定

常日頃より大変お世話になっております。皆様のご協力により令和2年に240床に増床することが決定致しました。増床工事が令和元年8月上旬ごろより開始となり、入院中の患者様及びご家族様には大変ご迷惑をおかけして申し訳ございません。皆様のご協力をお願い致します。



革細工づくり



手作りコースターとキーホルダー

日曜日の作業療法は隔週でレクリエーションを実施しています。今回は革細工でコースターとキーホルダーを作成しました。患者様にリハビリテーション効果と同時に楽しい時間を過ごして頂いております。

健康教室 開催のご案内

入院されたときから在宅復帰に向けて、10のテーマで健康教室を開催致します。在宅で安心して、安全に生活できるポイントをお伝えします。

ご参加の程、よろしくお願い致します。

開催日時

- 第1回 介護保険の基礎知識①
- 第2回 住宅改修について①
- 第3回 介護保険の基礎知識②
- 第4回 住宅改修について②
- 第5回 認知症の基礎知識
- 第6回 脳卒中を予防するために大切な事
- 第7回 転倒予防教室
- 第8回 生活に必要な動作の仕方や介助方法
- 第9回 内服管理について
- 第10回 栄養指導～おいしく安全に食べるために～



場所：八千代リハビリテーション病院内
1階 ウェルカムホール

時間：各回14:20～15:00

申込み用紙は1階の総合受付、または各階スタッフステーションに設置してあります。
その他お問い合わせは、リハビリ部小野恭平まで、ご連絡ください。

共催：パナソニックエイジフリー、株式会社シダー

当院では健康教室を開催し、在宅で安心して安全に生活できるポイントをお伝えしております。内容は介護保険、住宅改修、認知症、脳卒中予防、転倒予防、介助方法、内服管理、栄養管理です。当院の看護師・薬剤師・管理栄養士・リハビリスタッフに加え、ケアマネジャー、福祉用具や住宅改修に詳しい業者など、専門のスタッフがお話しています。ご参加頂いた方には「家に帰ってからの生活のイメージが湧きました」「介護保険の知識が付いてありがたかった」など、ご好評を頂いております。

詳しくは総合受付、リハビリ室入り口にポスターを掲示しておりますので、ご覧下さい。
今後も内容をブラッシュアップしてスタッフ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

理学療法士 小野 恭平

BLS研修会

AED
※BLS II 時救命措置

2019年5月9日に日本光電工業株式会社の職員をお招きしてBLS研修会を開催致しました。BLSプロバイダーコースを修了した看護師、リハスタッフが補助に入り、より実践的な研修会としています。患者様の急変に直面した際に、誰でも落ち着いて対応が出来るように学習しています。



6/18 あじさい御膳



今季の行事食

栄養科では月に1度、季節の食材を取り入れた行事食を実施しています。

食事をしっかり食べないと、せっかくのリハビリも効果がありません。

これからもより良い食事を提供できるよう、栄養科一同邁進していきます。